

1579-2
水上バイクで海を守る

シーバード 長洲町に拠点



「シーバード肥後ながす」の開所式で、寄贈された水上バイクと記念写真に納まる関係者＝長洲町

水上バイクを使って社会貢献活動に取り組む「シーバードジャパン」プロジェクトの拠点「シーバード肥後ながす」が10日、長洲町B&G海洋センター艇庫に開所した。県内では芦北町に続き2カ所目で、全国40カ所目。

プロジェクトは、日本財団など4団体が2013年に開始。水上バイクによる海上パトロールや海難救助、海岸清掃など、海の安全や環境保全を目的に活動している。

日本財団などの関係者約40人が出席して開所式があり、中逸博光町長が「人と海をつなぐ懸け橋として期待したい」とあいさつ。地元地域おこし団体を母体とした運営組織「シーバード肥後ながす」に、同財団から水

上バイク1台が寄贈された。

運営組織の中尾政光代表(44)は「水上バイク体験などを提供し、地域の活性化にもつなげたい」と話している。

(原大祐)